

## 小都市における1歳6カ月児健康診査

分担研究者 出口 雅 経（大村市医師会）

研究協力者 田 川 恒 之（ ” ）

俣 野 正 道，他（大村市歯科医師会）

田中久美子，大石真知子（大村市役所生活環境課）

長崎県大村保健所保健婦一同

### I はじめに

長崎県の中央に位置し、人口65,000名の大村市では昭和52年10月より1歳6ヶ月児健診を実施している。身体的、精神的発達遅延児の発見、指導を行うと共に、集団指導による保育指導、栄養指導を重点として来た。今年度は一般健診成績と共に健診を受ける側からの健診に対する評価、今後の希望を調査した。更に個々の食事指導を一層充実する為に、従来使用しているアンケート用紙の一部を改正して、一日の食事の種類、摂取量、摂取時間を記録するようにした。従来未熟児や発育不良児、貧血の疑いのある者に実施していたHb測定を昭和54年5月より希望者全員に拡大して行っており、より充実した健診を目指しているのでその成績を報告する。

### II 健診の実施状況、受診率の推移、健診成績

a) 大村市の年間出生数は1000名前後で、健診は毎月2回行い、1回の受診者数は40～50名である。問診票を郵送して母親に各々の項目について記入させ、健診日当日に持参させると共に、同封した採尿パックに尿を持参させ検尿を円滑に行っている。問診表の一部を表2の様子に改正して、従来の項目に新たに食事献立を記入させて、個々の食事の材料、摂取量及び摂取時間を具体的に把握し、より一層充実した個人指導が行えるようにした。

### b) 一会場の健診従事者及び配置状況

小児科医、歯科医は各1名、看護婦4名、保健婦6名、栄養士1名、検査員1名、受付事務1名の計15名でチームを編成し、大村市役所

2階の大会議室を会場とし、各部署の配置は図1のようにしている。健診の順序は、受付→検尿→身体測定→問診→歯科健診→Hb検査→小児内科健診→個人指導で、集団指導は健診来場者を2つのグループに分けて受付終了後と身体測定終了後に実施している。

### c) 受診率の推移と未受診者の実態

昭和52年10月～53年2月迄の受診率85%、昭和53年3月～54年2月迄の受診率89.1%、54年3月～55年2月迄の受診率は91.1%と年次毎に向上している。

昭和54年度未受診者91名中母子保健推進員により受診勧奨を行った者43名、葉書により返信して来た者15名、調査追跡中の者33名である。各地区の母子保健推進員の調査で判明した未受診者43名の未受診原因は本人の病気9名、母親の仕事の都合で受診出来なかった者8名、母親の妊娠、出産の為の者2名、母親の家出1名、無関心1名、本人が元気なため健診不要と考えた者3名、長期里帰り2名、旅行中1名、不名17名であった。

### d) 健診成績

#### (1) 受診者数及び受診率

昭和54年3月より55年2月迄の該当者1026名中受診者935名で、男児488名、女児447名で受診率91.1%であった。健診児の出生順位は第1子43.7%、第2子37.4%、第3子15.4%、第4子2.3%等であった。

## (2) 出生歴

妊娠中母親が健康であった者 81.5%，何等かの異常を認めた者 166名 18.1% で、個々の疾患を上げると妊娠中毒症 81名，貧血 51名，切迫流産 30名等である。

分娩経過で異常を認めた者 218名，23.7% の内容は帝王切開 81名，吸引分娩 42名，骨盤位 21名，早産 11名，早期破水 11名，臍帯巻絡 12名，陣痛微弱 10名，出血多量 10名で，子癲は僅か 2名，鉗子分娩 1名等であった。

出生体重は 2000g 以下 1.4%，2000～2500g 未満 5.3% で，大多数は 2500g 以上～4000g 未満であり，4000g 以上は 2.6% に過ぎない。

## (3) 既往歴

経過した伝染病としては 32.7% が罹患しており，主なものは麻疹 11.8%，水痘 9.0%，百日咳 3.4%，突発性発疹症 5.9%，手足口病 1.9% 等であった。

中等度以上の疾患は肺炎及び気管支炎 6.1%，重症下痢症 2.9% で，腸重積症 0.4%（4名）敗血症 0.7%，尿路感染症 0.5%，川崎症 0.2% 等であった。

予防接種歴をみると麻疹ワクチンを受けた者 10.2%，ポリオを受けた者 81.8%，ツ反応を受けた者 337名，36.6% で陰性者は 312名 33.9% で，陽性者 0.5%（5名）疑陽性者 2.2% であった。BCG 接種者は 32.6%（300名）であった。

## (4) 生活習慣及び事故

我国では殆どの家庭にテレビを備えており，幼児とテレビの関係は欠かせないものとなっている。家の広さも問題であるがテレビをどれ位の距離よりみているかを調査してみると，50cm 未満 3.0%，1m 未満 15.1%，1～1.5m 未満 42.2%，1.5m 以上は 38.3% に過ぎなかった。幼児で 1日平均どれ位の時間を見ているかを調べてみると，1時間未満 28.4%，1～2時間未満 32.9%，2～3時間未満 19.7%，3時間以上も見ているものは 13.4% にも達していた。幼児の死亡原

因で最も高頻度は事故である。事故に遭っている者は 15% にも達し，その内容は火傷 6%（56名）外傷 4.1%（38名）骨折 0.6%，打撲 0.5%，脱臼 0.3% 等であった。

## (5) 運動発達の状況

歩行開始の時期は 9ヶ月未満 2.0%，9～10ヶ月 16.3%，11～12ヶ月 41.3%，1才1ヶ月～1才4ヶ月 38.1%，1才5ヶ月～1才6ヶ月 1.4%，1才7ヶ月以上 0.2%，歩行不能 0.2% であった。健診時よく歩くと答えた者 98.2% で，手を引かれて階段をのぼると答えた者 96.5%，鉛筆でなぐり書きが出来る者 99.1%，コップで水が飲める者 99.3%，スプーンで食事を自分で口に運ぶことが出来る者 98.4% である。

## (6) 精神発達，言語発達，社会性の発達

おもちゃで良く遊ぶ者 98.9%，人真似をする者 97.4%，絵本に興味を示す者 96.8% 絵本をみて知っているものを指さす 95.9% 意味のある片言が云える者 97.4%，相手になってやると喜ぶ 99.9%，他の子供に関心を示す者 97.9% であった。

## (7) 発 育

身長  $97P < A \leq 1.6\%$ ， $90P \leq A \leq 97P$  2.7%，中 81.9%， $3P \leq A < 10P$  10.5%， $A < 3P$  3.3% で体重は  $97P < A \leq 2.9\%$ ， $90P \leq A \leq 97P$  8.8%，中 83.6%， $3P \leq A < 10P$  3.9%， $A < 3P$  0.8% であった。KauP 指数は  $97P < A \leq 4.5\%$ ， $90P \leq A \leq 97P$  11.8%，中 81.1%， $3P \leq A < 10P$ ，2.1%， $A < 3P$  0.4% であった。

## (8) 内科診察

形態異常 1.4% 13名に認められ，漏斗胸 3名，扁平胸 1名，後頭部扁平 3名，眼瞼下垂 1名等があげられる。皮膚所見で異常ある者は 9.9%（91名）でその内容は湿疹 50名，汗疹 17名，伝染性膿痂疹 6名，昆虫刺創 5名，血管腫 3名等であった。

胸部聴診所見ではラ音を聴取した者 1.6% である。心音は 0.2%（2名）に異常を認め，1名は心室中隔欠損症，他の 1名は機能性雑音であった。神経学的所見は 2名 0.2% に歩

行不可の例がみられた。視力障害の疑いのある者0.1%で斜視は8名(0.9%)に見られた。聴覚は難聴1名(0.1%)にみられている。尿所見は蛋白尿1名0.1%にみられ、尿糖は全員陰性であった。血色素を未熟児で出生した者、貧血の疑いのある者、及び希望者について測定した。306名中Hb10.0g/dl～11.5g/dlの者18例5.9%10.0g/dl以下の者4名1.3%であった。

#### (9) 歯科検診

生歯5～9本3.8%、10～14本28.2%、15～20本68.0%で、歯の汚れをみると極めてきれいな者26.3%、普通66.4%、歯がきたない者7.2%であった。う歯を有する者76名8.3%に見られ、1本の者18名、2本27名、3本3名、4本22名、5本2名、6本2名、7本1名で中には11本もう歯を有している者があった。

### III 総合判定

資料が整備されている921名中健康者689名74.8%、問題ありとされた者230名25%であった。問題ありとされた内容は皮膚疾患47名で、それは湿疹32名、アトピー性皮膚炎2名、伝染性膿痂疹4名等である。眼科疾患16名で斜視7名、眼球振盪と斜視1名、眼瞼下垂2名等であった。呼吸器疾患は15名、心疾患2名、貧血22名、言語発達遅延3名、運動機能発達遅延5名、歯科疾患76名、その他肥満41名、るいそう4名等であった。例は母親の結核2名、精神病1名、父母とも難聴1名、母親が家出で父親が結核で他人が預かった例があり、特異な例として注目される。

### IV 指導区分

異常なしは131名(14.2%)で、助言指導を受けた者772名、追跡観察90名、精検27名等であった。

### V 受診者より見た集団指導及び1才6ヶ月児健診全般に対する評価

我々は1才6ヶ月児健診の一つの目的が保育指導であるとの認識に立って、待ち時間を利用して、視聴覚教育の一つの方法として映画「自立の始まる頃」の上映と保健婦による歯のモデ

ルを使用しての歯科衛生の解説並びに、会場の周囲にパネルを配布して育児知識の向上を図っている。映画及びパネルに対してのアンケートを健診終了後記入させると、参考になったと答えた者86.7%、否は1.8%、無回答1.5%で集団指導は効果を上げていると考えてよい。記入された感想は自分の子供と映画の主人公の発達が同じなので安心した。改めてしつけや子供の発達が理解出来た。初めての子供なので参考になった等と多彩な反響を示していた。健診終了後に個人指導を含めた受診者の感想は

- a) 子供の状態が解かり今後の保育に役立った……68%
- b) 困った事について良い指導を受けられた……17.8%
- c) 指導内容が理解出来たが実行出来そうにない……3.4%
- d) 期待した程は良い指導が受けられなかった……3.4%等であった。

### VI まとめ

大村市では1才6ヶ月児健診を単に健診のみに終らせずに、この機会を利用して育児知識と育児態度の向上を図ることを主眼に待ち時間を利用して、映画、パネル、保健婦による指導、フードモデル及び各自の食事の献立の記入票を基にして栄養士による食事指導、1日で解かる様な栄養士が立案した食事メニューの配布等を行っている。受診者よりの健診に対する評価もアンケートによりみると好評であると思われる。今後は検尿にかえて受診者全員に対しての貧血検査を行い一層きめの細かい質の高い健診を目ざして努力したい。

図1 <健診会場> (市役所二階大会議室)

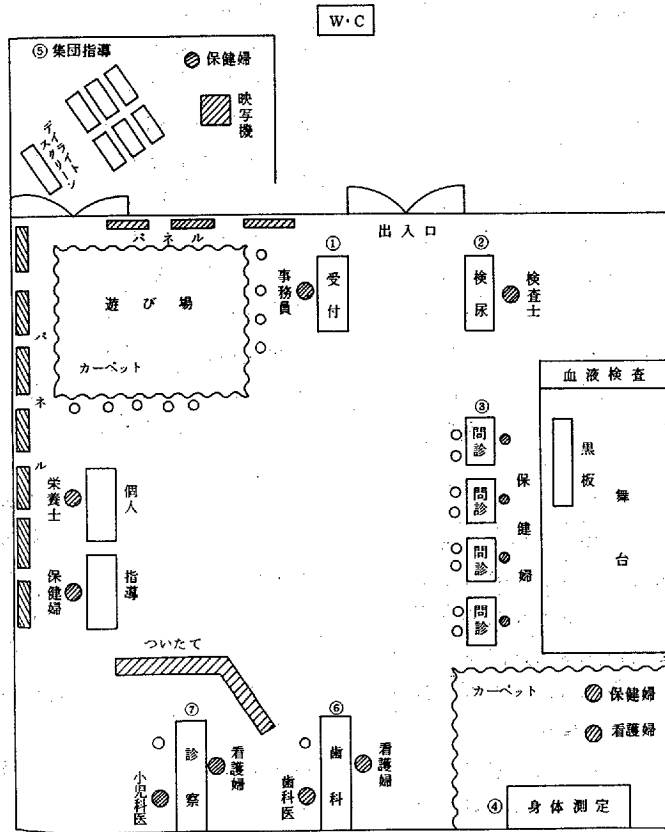




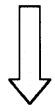
表2

1歳6カ月児健康診査表(2)

- 48
- 49
- 50
- 51
- 52
- 53
- 54
  
- 55
- 56
- 57
  
- 58
- 59
  
- 60
- 61
- 62
  
- 63
- 64
- 65
  
- 66
- 67
- 68
  
- 69
- 70
- 71
  
- 72
- 73
- 74
- 75
  
- 76
- 77
- 78
- 79
  
- 80
  
- 81
- 82

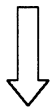
④8 住所	TEL	フリガナ氏名	④9 性別 男 女	年月日生
父の氏名	⑤0 年令	⑤1 職業	母の氏名	⑤2 年令
			⑤3 職業	⑤4 産手
⑤5 歩き始めたのはいつですか ( )		※朝起きてから夜寝るまでに食べさせたものの一日分を全部書いて下さい。		
⑤6 よく歩きますか	1. はい 2. いいえ	＜献立記入例＞		
⑤7 手を引いて階段をのぼりますか	1. はい 2. いいえ	時間	献立	材料名及びおおよその量
⑤8 鉛筆でなぐり書きができますか	1. はい 2. いいえ			
⑤9 目つきや、目の動きが悪いという心配がありますか	1. はい 2. いいえ	7:30	起床 (7)時	
⑥0 名前を呼ぶとふり向きますか	1. はい 2. いいえ		朝	ごはん 白米飯 子供わん1杯
⑥1 耳が遠いという心配がありますか	1. はい 2. いいえ			みそ汁 子供わん1杯 (わかめ、トーフ、ネギ入り)
⑥2 テレビは、どれ位の距離で見ますか (1) 50cm未満 (2) 1m未満 (3) 1m~1.5m未満 (4) 1.5m以上		10:00	おやつ	卵 1個 牛乳1本 いちご7個
⑥3 テレビをつけている時間は一日、どの位ですか ( ) 時間		12:00	昼	うどん 子供わん1杯半 (かまぼこ、わかめ、ネギ) 中1切れ
⑥4 戸外遊びが多いですか	1. はい 2. いいえ			焼魚
⑥5 おもちゃで遊びますか	1. はい 2. いいえ	18:00	夕	サラダ 中皿半分 (キャベツ、りんご、マヨネーズ)
⑥6 人のまねをしますか	1. はい 2. いいえ		ターごはん	
⑥7 絵本に興味を示しますか	1. はい 2. いいえ			
⑥8 絵本を見て知っているものを指さしますか	1. はい 2. いいえ			
⑥9 ワンワン・プープーなど意味ある片言を言いますか	1. はい 2. いいえ	午 前		
⑦0 相手になると喜ぶますか	1. はい 2. いいえ	6時	起床( )時	
⑦1 他の子供に胸心をもちますか	1. はい 2. いいえ	7		
⑦2 母乳や哺乳びんはもうやめましたか	1. はい 2. いいえ	8		
⑦3 水をコップで飲みますか	1. はい 2. いいえ	9		
⑦4 スプーンを持って自分で食べようとしますか	1. はい 2. いいえ	10		
⑦5 食物の食べ方はどうですか (1) よく食べる (2) 普通 (3) 少ない (4) むら食い (5) その他		11		
⑦6 食物に好き嫌いがありますか	1. はい 2. いいえ	12		
⑦7 家族の人の偏食はありますか	1. はい 2. いいえ	午 后		
⑦8 おやつ時間を決めていますか	1. はい 2. いいえ	1		
⑦9 おやつは主に何を与えていますか (1)ビスケット類 (2)果物 (3)牛乳・乳製品 (4)チョコレート・あめ (5)スナック菓子 (6)乳類飲料 (7)ジュース (8)その他		2		
⑧0 何か心配ごとや相談したいことはありませんか		3		
		4		
		5		
		6		
		7		
		8		
		9		
		10		
			就寝( )時	
		判定	⑧1 食品構成	よい・普通・やや悪い・悪い
		定	⑧2 与え方	よい・普通・やや悪い・悪い

※ この判定のところは記入しないで下さい。



## 検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



### 1 はじめに

長崎県の中央に位置し、人口 65,000 名の大村市では昭和 52 年 10 月より 1 歳 6 ヶ月児健診を実施している。身体的、精神的発達遅延児の発見、指導を行うと共に、集団指導による保育指導、栄養指導を重点として来た。今年度は一般健診成績と共に健診を受ける側からの健診に対する評価、今後の希望を調査した。更に個々の食事指導を一層充実する為に、従来使用しているアンケート用紙の一部を改正して、一日の食事の種類、摂取量、摂取時間を記録するようにした。従来未熟児や発育不良児、貧血の疑いのある者に実施していた Hb 測定を昭和 54 年 5 月より希望者全員に拡大して行っており、より充実した健診を目指しているのでその成績を報告する。